

事業部紹介

エンタープライズソリューション事業部

基幹業務は色々な業種・業態の企業がビジネスを遂行していく為に不可欠となる主要な業務を処理する事に用いられるシステムであり、NIC では【販売管理から財務会計、給与計算、顧客管理】に至るまで数多くのシステムをお客様へ提案・構築を行っています。

また、ERP (Enterprise Resource Planning) という企業が保有するあらゆる資源を一元管理して経営に活かせることができるシステムを構築したりしています。

近年は低コスト・開発期間が短縮できる、パッケージソフトを使用した【ERP パッケージ】等が主流となっており、効率化と生産性の向上を実現していきます。

そのパッケージ製品やこれまでに培った技術を用いてお客様から現状の課題やニーズを引き出し、そのソリューション（解決策）を提案することによってお客様に高い満足度を得て頂いております。

また、RPA と呼ばれる自動化ソフトウェアを活用することにより、定型業務の自動化を実現でき、高付加価値の業務へ要員をシフトするような人材の活用が可能となります。

社会インフラ事業部

社会インフラソリューションでは、鉄道、電気、ガスにおける大規模システム開発や、地方自治体をはじめとした様々な公共関連（例えば、市役所、県庁など）のお客様の税関連業務・介護・福祉・高齢者・水道などのシステム開発/運用/保守業務に携わっており、社会を支えるシステムソリューション実現に貢献しております。

我々の日常生活に定着している社会インフラ分野の社会活動や経済活動における重要な位置付けを担っております。

マイナンバーなど新しい仕組みへの対応など、デジタル社会の形成に向け、システムエンジニアはシステム開発と法務知識の両方の知識(スキル)が必要になります。

また最近では、医療(健診)機関向けの健診業務ソリューションにも力を入れ始めております。

物流ソリューション事業部

工場、倉庫、配送センターの【物流】のお手伝いをしています。特に WMS(倉庫管理システム)や自動倉庫等の在庫管理システムについては、いろいろなお客様に納めており、数多くの実績があります。

【自動倉庫】とは、倉庫に物を収める時にコンピュータで情報を入力すると、空いている場所を自動的に探して、エレベーターのような搬送機械が収めてくれます。

また、取り出したいと思った時には、コンピュータで情報を入力すると、作業者がいちいち倉庫内を探し回らなくてもすばやく取り出すことができるという機械です。

その自動倉庫に格納されている物がどこに、なにが、何個あり、いつ入ったかを管理し、機械とやり取りを行うソフトウェアの開発を行っております。WMS とは、センター全体の物流を管理しており、主に入荷・入庫・出庫・仕分け・荷合わせ・出荷の機能を有します。ハンディターミナル、ラベル発行機、仕分け装置などを用いて早く・確実に荷物を出荷するためのシステムを構築し、納入します。

昨今、急激な進化を遂げているネット通販の配送センターやスーパー・コンビニエンスストアの配送センターに導入されるソフトウェアの開発を行っております。

このようなシステム開発を物流ソリューションと呼んでおり、設計、開発、現地での調整、導入支援まで行っております。

モビリティ事業部

大手自動車メーカー様の【ECU（電子制御ユニット）】と呼ばれている自動車に組み込まれている、複数のコンピュータの開発と評価、および、ECU 開発を支援するツールの提案から開発まで、幅広い支援を行っております。今まで積み重ねた信頼の結果、在ではデリバリーにおける、配送ドライバー向けのスマホアプリ開発にも携わっております。

自動車業界では当たり前になってきたコンピュータでシミュレートして開発していく【モデルベース開発(MBD)】についても、社員の育成に力を入れており、長年培ってきた業界知識と新しい技術を取り入れ、お客様のニーズにあった開発をご支援させていただいております。

NEXT 事業部

日本インフォメーションが自社開発した、ペーパーレス会議システム【スマートセッション】は、大手企業様や国立大学法人様など数多くの企業・団体に導入され、大変好評です。

現場の作業点検報告や監査・検査報告、アンケート調査等を効率的に実施できる【フィールドレポート】や学校の授業などで役立つ便利ツール【アシストクラス】なども開発しております。

また、【AI・VR・Robot・IoT】などの各種社内研究会を通して、新しい技術要素を製品に取り入れたビジネス展開を行っております。